

## 前回 8 月 17 日の例会記録

### 出席の状況

会員数 54名 (内出席免除 3名) 出席者数 43名 欠席者数 11名

出席率 81.13% 前々回訂正 86.79%

欠席者 相原, 原田, 樋口, 加戸, 金子, 菊井, 木本, 家守, 小橋, 高橋(裕), (平野)

### S . A . A .



第2690地区ガバナー 佐藤芳郎様、ガバナー随行者 光吉 宏様



ひな壇一同:第2690地区ガバナー佐藤芳郎(よしお)様、ガバナー随行者光吉宏(ひろし)様、ようこそお越しくださいました。本日はよろしくお願ひ致します。



山本会員

例会前に佐藤ガバナー、光吉委員長にオブザーバー出席にてお話を伺いすることができました。ありがとうございました。



竹本会員

お誕生日にステキなお花をありがとうございました。ロータリーライフを楽しみながらステキな70代にしたいと思います。

以上,4件 29,000円(累計 167,000円)

### 会長報告

本日(8月17日)の例会前に、ガバナーと会長・幹事懇談会が行われましたので、報告します。まず、ガバナーからのご依頼事項である、我がクラブの素晴らしい点や自慢の説明として、地区補助金事業を6年連続で行うこと、岡山の歴史・文化フォーラムを補助金事業として2年連続で行い今後も継続する事業を目指していること、同好会活動としてゴルフ・山登り・野球・歴史等の活動を活発に行っていること、友好クラブの京都朱雀ロータリークラブとの交流を毎年行っていること、25周年記念事業として当クラブ初の外国への奉仕事業を行うことを説明いたしました。佐藤ガバナーからは、ロータリーカードの加入率が当クラブは低いので加入を勧めること、クラブ戦略計画としてビジョン委員会で会員増強の将来(数年後)の目標を意欲的に100人にするのを、指導・推奨されました。また、今季新たに取り組むことは何かを質問され、同好会参加率90%以上を目標にして同好会活動とクラブのさらなる活性化を図る旨を説明いたしました。



会長 堀川 辰也

### 幹事報告

- ① 地区大会のパンフレット、ガバナー卓話資料を配付しております。
- ② ハイライトよねやま185号、米山梅吉記念館 館報Vol.26、他クラブ週報を回覧致します。



幹事 入江 直人

ガバナー公式訪問

「ガバナー公式訪問に当たって」 RI第2690地区2015-16年度ガバナー 佐藤 芳郎 様



私は、本年1月にK.R.ラビンドラン2015-16年度R I 会長が招集した国際協議会に、地区ガバナー就任準備のために本会議やグループ討論等の一週間にわたる多彩な行事へ出席して参りました。公式訪問ではその内容をロータリアンの皆様にしかりお伝えし、ロータリー活動に生かしていただくことが、私に課せられた責務と存じております。

K.R.ラビンドランR I 会長は、国際協議会初日に2015-16年度R I テーマを「Be a gift to the world (世界へのプレゼントになろう)」と発表されました。「人間は生まれてから多くのものを授かり、また手に入れている。人間は死ぬまでの限られた間に、それらをお返ししなくてはならない。ロータリーメンバーは自分の能力・才能・リーダーシップ等を最大限生かして2015-16年度で、金や物を贈るだけでなく、自分の時間を費やして、自ら手を差しのべて、世界を豊かにするためのGIFT(プレゼント)に自分自身がなくてはならない」との主旨の講演をされました。

そして、GIFTの第1として「ポリオ絶滅」を挙げられ、25年前には世界125カ国で毎日1000人以上の患者が発生していたけれど、2014年には3カ国で1年間に333症例にまで減少する成果を上げていて、「あと少し(This close)」で撲滅できる。ポリオに罹って体の自由を奪われる子供のいないポリオ・フリーの世界を実現することは、紛れもなく将来の子供たちへの大きなGIFTになる。また、それ以外の分野でも地域の現況をしかりと分析して、様々なGIFTのアイデアを見つけて欲しい。高価でない、あまりにつまらない、少量でしかない、とるに足らない等と思いこんでためらう必要はない。それよりも精一杯、真心を込めたGIFTは必ず受け取る人が高く評価して、感謝してくれるものだから、直ちに実践し始めることこそが重要であると、結ばれました。

また、2015-16年度の他の重点項目として、「職業分類を尊重した上での増強」、「公共イメージ向上(BrandingとRepositioning)」、「R財団へ寄付増進」と「IT積極活用」を挙げられ、これらの実現には「GIFT」と同様に困難を伴うかもしれないが、解決策を探して前進しなくてはならない。1年間は短いけれど、二度と来ないこの年を大切に、今こそ実践の時であると強調されました。

ポール・ハリスも「ロータリーがしかるべき運命を切り開くには、私たちは常に進化し、時には革命的にならなくてはならない」と言っておりますが、第2世紀を迎えたロータリーは、今後のあるべき姿を懸命に模索中であると同時に、それに向けて大きく進化しつつあります。この観点から、R I とR財団はポリオ撲滅に加えて、会員増強、寄付増進、ロータリーの認知度の向上等を唱えて奉仕団体としての総合力強化を進めようとしております。併せて積極的なIT活用でロータリー・クラブセントラルの利用をお願いして、情報の一元化・迅速化と本部の経費節減を達成しようとしています。何卒、皆様方のご理解とご協力をお願い申し上げます。

さて、私はPETSにおいて「あいことばはEnjoy Rotary」を提唱させていただきました。ご存じのように1989-90年度のR I テーマは「Enjoy Rotary」でした。入会直後だった私は、変な標語だな？せっかく入会したけどロータリーは楽しくないのかな？と疑問に思いました。それから20数年経って、やっぱり「Enjoy Rotary」を取り上げるとは思いませんでしたが、私のまわりのロータリー会員の中にはロータリーを積極的に楽しもうとしない会員を多数見受けます。せっかく会費をお払いになっているのに勿体ないことだと思います。

1968-69年度東ヶ崎R I 会長は「ロータリーに見物席はない」と語られたそうです。是非、皆様方がロータリー活動に積極的に「参画」し、「相互理解」が進み、ロータリーを「楽しみ」、奉仕を「実践」して、ロータリーの「良さ」を実感して、最終的には「ロータリーを好き」になっていただきたいと思っております。「ロータリーを好き」になっていただければ、必ずやR I テーマの実践に邁進され、お友達をお誘いになり、国際ロータリーとロータリー財団の事業に共感



して浄財のご寄付をしていただけるものと確信しております。

内外のロータリーの先輩方から「ロータリーは人生を変える事ができる」との言葉をよく聞きます。二度と来ないこの年度が、地区内ロータリアンの御一人御一人にとって「人生を変える」きっかけとなり、「記憶に残るよいロータリー年度」となることを、心より祈念申し上げます。



## 地区大会のご案内

ガバナー随行動員 岡山南ロータリークラブ 光吉 宏 様

この度開催される地区大会におきましては、100%ご登録頂きありがとうございます。

それでは、地区大会のご案内をさせていただきます。

本会議は10月4日(日)に記念講演と懇親会をご用意させて頂いております。

「あいことばはEnjoy Rotary」ということで、ガバナーが提唱しております通り、皆様、力一杯楽しんで下さい。

また、10月3日(土)には前夜祭をご用意しております。通常は金曜日に開催しております記念ゴルフ大会を開催します。さらに、記念ゴルフ大会の表彰式を兼ねまして、地区大会前夜祭をご用意させて頂いております。こちらの前夜祭への申込が少ないようですので、ぜひ、ご参加下さいませ。



## クラブ情報

### ガバナー・会長・幹事懇談会

8月17日(月)17時よりガバナー公式訪問例会に先立ちまして、ガバナー・会長・幹事懇談会が開催されました。入会3年未満のオブザーバーとして山本真嗣会員、橘高正剛会員、大賀基弘会員が出席しました。



## 例会情報

本日のメニュー（8月24日(ヘルシー和食)）

井 森林鶏の照り焼き丼（大根サラダ、人参、レッドオニオン、水菜、貝割、姫赤茄子、温玉、煎り胡麻、柚子胡麻）

別猪口 もみ海苔 小鉢 小松菜と揚げの煮物、糸花鰹 赤出汁 三種 香物 三種

次回のメニュー（8月31日）

かぼちゃの冷たいスープ 金目鯛と帆立貝のポワレ なすのピューレと赤ワインソース

山羊のチーズのサラダ マスカットとマール・ド・シャンパーニュのブランマンジェ ミントのグラニテ

コーヒー パンとバター